

異物・打痕・キズ不良対策を根絶、再発させない

「異物不良ゼロ」への実践的アプローチ

～20の原則を整備すれば、異物不良はゼロにできる～

日時 2025年10月23日(木) 10:00～17:00
(9:30 受付開始)

会場 日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム / オンライン(ZOOM)

講師 大谷 みさお 氏
株式会社 Rond・アプリウェアサービス

受講料 48,400円(資料含む、消費税込)
※日本金型工業会、中部プラスチック連合会の正会員の方は15%割引とさせていただきます。

- 受講効果**
- 【1】半導体工場で実績を上げた3つの対策事例(発生源対策、伝達経路対策等)を解説。実際に異物不良をゼロにするストーリーが理解でき、異物ゼロにつながられます。
 - 【2】一般エリアからクリーンルームまで、すべての現場で適用可能な手法が得られます。
 - 【3】異物不良ゼロにつながる「発生源リスト・清掃困難箇所リスト・劣化リスト」を進呈。
 - 【4】異物不良は工場における不良項目の40%を占め、この解消で儲かる工場になります。

プログラム

1. 異物不良ゼロへのアプローチ

- 1-1 異物とは
- 1-2 感性とは
- 1-3 異物不良の発生メカニズム
- 1-4 異物の正体
- 1-5 34の発生源
- 1-6 7つの伝達経路
- 1-7 異物のポテンシャル
- 1-8 慢性不良の構造
- 1-9 徹底清掃
- 1-10 異物ゼロへのアプローチ

2. 徹底清掃の考え方と具体的な進め方

- 2-1 清掃準備、安全の確保
- 2-2 清掃の基本、注意事項、留意事項
- 2-3 具体的な進め方：高所から始める、プロセス系設備の清掃、組立系設備の清掃、見落としがちな3つの場所、確認が必要な4つのモノ、仕上げ清掃
- 2-4 徹底清掃のまとめ
- 2-5 2回目清掃：清掃周期を把握する、異物不良発生のメカニズムを解明する

3. 異物不良の発生メカニズムを踏まえた発生源対策

- 3-1 外部(購入品)から流れ込んでくる異物への対策
- 3-2 異物に配慮した設備に変える
- 3-3 17の行動規制で人から発生する異物不良をなくす
- 3-4 備品、製品から発生する異物への対策

4. 伝達経路対策で発生源からの経路を断つ

- 4-1 流れ込み対策：材料、運搬具、通ibox、段ボール、設備、外気
- 4-2 気流制御は重要
- 4-3 静電気対策はイオナイザー

5. 清掃基準の作成と清掃改善

- 5-1 清掃改善の必要性
- 5-2 清掃基準書の作成
- 5-3 清掃台車の作製
- 5-4 清掃改善
- 5-5 ビデオ標準の作成

6. 一度ゼロにした異物不良を再発させない異物管理のノウハウ

- 6-1 異物管理とは
- 6-2 経験則を管理ルール化する
- 6-3 出荷検査体制を整備し、お客様との関係改善を図る
- 6-4 データの活用：サプライヤーへの改善依頼、清掃・行動チェック
- 6-5 異物の測定：浮遊異物と面板異物
- 6-6 温湿度管理
- 6-7 教育・訓練

7. 54工場で実践した中から選んだ代表的な事例を紹介

- 7-1 半導体・前工程：思い込みの対策は失敗する
- 7-2 半導体・検査工程：気流のいたずら
- 7-3 半導体・後工程：複数の異物に個別対策
- 7-4 電機機器部品製造・プラスチック成形機：意外と多い流れ込みの異物
- 7-5 木材加工：業界の常識をぶち破る
- 7-6 自動車・塗装工場：3つのプロジェクトで異物退治
- 7-7 異物不良をゼロにする20の原則

8. 質疑応答

お悩みのことに対し個別でお答え致します

受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をメールで送付いたします。
※必ずメールアドレスをご記入いただきますようお願い申し上げます。
申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとして頂く場合がございます。(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

お申し込み方法

ホームページ (<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>) または、別紙申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日までに銀行振込にてお支払いください。
振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

No.257010

